

新潟の地名を調べたい

<もくじ>

- 1 基本的なことを調べる
- 2 もっとくわしく調べる
- 3 こんな資料もあります！

※ 【 】内は中央図書館で所蔵する資料の請求記号です。

お探しの際は、図書館職員にお尋ねください。



コンシェちゃん
(キャラクターデザイン
高橋郁丸)

1 基本的なことを調べる

地名を調べるための基本的な事典・辞典などの参考図書を紹介します。地名の由来や変遷、土地の歴史などの大まかな情報を得ることができます。

資料名 / 著者名	出版情報	場所 / 請求記号
『角川日本地名大辞典』15 新潟県	角川書店 1989年	2階 郷土 / 【NK291か*15】
地名編では、歴史的行政地名のほか、自然地名(山・川・湖沼)や人文地名(道路・橋・神社等)を五十音順に収録。地誌編では、刊行当時の市町村別に当時の行政地名を収録。地名から過去の変遷をたどるのに適している。		
『日本歴史地名大系』15 新潟県の地名 オンデマンド版	平凡社 2001年	2階 参考図書 / 【R291.0ニホ15】
刊行当時の市町村別に地名を収録。歴史的な経過を中心に記述。近代以前のことを調べるのに適している。		
『大日本地名辞書』第5巻 北国・東国 増補版 / 吉田 東伍 著	富山房 1976年	2階 郷土 / 【NK291ヨシ5】
第1巻目「汎論・索引」に地名総説などのほか、かなや漢字から引ける索引がある。その地方の自然・風土・文化の特性を研究し、記述している。		
『市町村名語源辞典』改訂版	東京堂出版 2001年	1階 暮らし / 【P291ミヅ】
刊行当時の市町村名の簡単な由来と語源を調べることができる。市内の細かい町名等の記載はない。巻末に「消えた町名」を収録。		
『最新全国市町村名事典』	三省堂 2006年	1階 暮らし / 【P291サイ】
合併・編入などの変遷、簡単な地名の由来を調べることができる。		
『新潟県大百科事典』上・下・別巻	新潟日報事業社 1977年	2階 郷土 / 【NK031ニイ】
地区の概要や歴史を記述している。五十音索引のほか、分野別索引内に人文地理がある。		
『新潟県県民百科事典』	野島出版 1977年	2階 郷土 / 【NK031ニイ】
刊行当時の郡・市町村名のほか、古い地名や地理的・歴史的に重要な項目を収録。簡単な由来や歴史を調べることができる。索引あり。		

2 もっとくわしく調べる

より詳しく調べるために、郷土資料の中から主な資料を紹介します。

資料名 / 著者名	出版情報	場所 / 請求記号
『新潟市史』全 20 巻	新潟市 1989～1998 年	2 階 郷土 / 【NN213.1ニ1】
別編 2 の索引から、旧新潟市域の地名が掲載されている市史の巻数、ページ数がわかる。地名として出てきた箇所全てが索引に載るので、由来だけが載っているとは限らない点に注意が必要。		
『新潟市合併町村の歴史』全 4 巻	新潟市 1975～1986 年	2 階 郷土 / 【NN213.1ニ1】
明治 22 年から刊行当時までに旧新潟市に合併した地域の歴史を詳細に記述。 1 巻 関屋村・坂井輪村・内野町・中野小屋村・赤塚村 2 巻 松ヶ崎浜村・濁川村・南浜村 3 巻 沼垂町・山ノ下・大形村 4 巻 鳥屋野村・石山村・曾野木村・両川村・大江山村		
『新潟の地名と歴史』(新潟歴史双書 8)	新潟市 2004 年	2 階 郷土 / 【NN213.1ニ18】
旧新潟市域の行政地名の歴史を記述。江戸時代、明治以降の地名と各地域に残る特徴的な地名を解説。索引はなく、目次から掲載地名を探す。地名のほか、道路名の由来も掲載。		
『新潟県地名考』 / 五十嵐 秀太郎 著	恒文社 1995 年	2 階 郷土 / 【NK291イ1】
県内の大字名、町名を取り上げ、語源から解説。人文地名、自然地名に分け、さらに細かく分類している。索引あり。地名だけでなく姓も取り上げている。		
『新潟地名新考』上・下巻 / 小林 存 著	新潟日報事業社 2004 年	2 階 郷土 / 【NK291コハ】
1950 年に高志社から出版された『県内地名新考』を現代表記に改訂。新潟県の地名の由来を民俗学の視点から記述。		

※この他、平成の合併前に発行された(旧)市町村史にも、土地の歴史や地名の由来についての記述があります。詳しくはパスファインダーvol.3「新潟市の歴史について調べたい 入門編」の 2 区ごとに調べる をご覧ください。

3 こんな資料もあります！

新潟市が発行した行政資料やホームページから紹介します。

WEB サイト名	URL	
新潟市「町名一覧表」	https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyutaku/hyoji/jukyo3.html	
新潟市の現在の町名を五十音順に探すことができる。政令指定都市移行時点、市町村合併時点の町名、合併前の町名も併せて表示しているので、合併後の新潟市の町名変遷を調べることに適している。		
資料名 / 著者名	出版情報	場所 / 請求記号
『新潟市旧新町名対照表』	新潟市 2005 年	2 階 郷土 / 【NG318ニ1】
2005 年 3 月 21 日時点の新潟市旧新町名対照表。合併前の旧市町村ごとに調べることができる。また全町名の五十音順の一覧表もあり。		
『にいがたの「小路」名称の由来』	新潟市 2005 年	2 階 郷土 / 【NN213.1ニ1】
旧新潟町、旧沼垂町の主な小路の名称と由来が載ったマップ。マップから小路の位置も確認できる。		
『新潟の地名』	新潟市 1986 年	2 階 郷土 / 【NG291ニ1】
新潟市史編さんのための基礎資料として作成された資料。江戸～昭和の改正前の村名・町名を調べることができる。ただし、現行町名は 1986 年度時点の町名。掲載範囲は合併前の旧新潟市域のみ。		

(インターネット情報は 2018 年 10 月 5 日確認)

新潟市立中央図書館

〒950-0084 新潟市中央区明石 2-1-10

TEL 025-246-7700 FAX 025-246-7722

HP <https://www.niigatacitylib.jp/>